

謡を楽しむ ―「羽衣」を謡う―

クラス
コード

63A23

曜日時間 土曜13:35~15:05

受講料 22,000円

定員 20名

単位 2単位

概要 静岡県三保の松原に伝わる、いわゆる羽衣伝説をもとにした謡曲「羽衣」を謡います。大きな声で丹田（ヘソの下三寸）から声を出す謡は、教養面だけでなく健康面からも注目されています。楽しく謡っていきましょう。

講師 柿沼 義孝

獨協大学教授 専門/ドイツ語学
シテ方金春流職分。謡方教授。公益社団法人能楽協会会員。2011年ドイツ連邦共和国ボン大学東アジア研究所「能楽講座」講師

テキスト 初回の講義で説明します。金春刊行会「羽衣」2,700円（税込）

内容 5月18日~11月16日（全10回）

- ① 5月18日 能「羽衣」とその謡について
- ② 5月25日 声を出して謡ってみましょう
- ③ 6月1日 「羽衣」入門（一）羽衣の詞章を読みましょう
- ④ 6月15日 「羽衣」入門（二）羽衣と漁夫の謡い方
- ⑤ 6月22日 「羽衣」入門（三）謡の中の「クセ」と「キリ」
- ⑥ 10月12日 「羽衣」の稽古（一）謡の品位と能
- ⑦ 10月19日 「羽衣」の稽古（二）謡の発声と発音
- ⑧ 10月26日 「羽衣」の稽古（三）「ノリ」とスピード
- ⑨ 11月9日 「羽衣」の稽古（四）拍子について
- ⑩ 11月16日 「羽衣」の稽古（五）総仕上げ（役割別に全曲を謡います）

